

[085_03-04] 法政研究表紙奥付

<https://hdl.handle.net/2324/2230980>

出版情報：法政研究. 85 (3/4), 2019-03-08. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：

大河原伸夫教授 著作目録

著書

- Japan's National Security: Structures, Norms, and Policy Responses in a Changing World*
(Peter J. Katzenstein ヲ共著) Cornell University East Asia Program 一九九二年
『政策・決定・行動』 木鐸社 一九九六年

論文

- 「アメリカ議会とローカル・コンテンツ法案」 (『国際問題』二八六号) 一九八四年
「政策と政策類型——T・ローウイの政策類型論を手がかりとして——」 (『社会科学論集』二六集) 一九八六年
「政策過程の分析——G・アリソンのモデルをめぐって——」 (『行政管理研究』三四号) 一九八六年
「政策と政府行動——G・アリソンの研究を手がかりとして——」 (『社会科学論集』二九集) 一九八九年
「ローウイ『自由主義の終焉』」『現代政治学の名著』(佐々木毅編) 中央公論社 一九八九年
「官僚政治モデル」『政策決定の理論』(白鳥令編) 東海大学出版会 一九九〇年
「政策と行動記述——J・ガネルの分析を手がかりとして」 (『法政研究』五七巻四号) 一九九一年
“Japan's Security Policy: Political, Economic and Military Dimensions” (Peter J. Katzenstein ヲ共著) (『International Spectator, Vol.26, No.3』) 一九九一年
「行動と行動指針——政策実施論を手がかりとして」 (『法政研究』五八巻四号) 一九九二年

- 「政策実施と行動指針の抽象度——M・リプスキの研究を手がかりとして——」
 (『行政管理研究』六一号) 一九九三年
- “Japan’s National Security: Structures, Norms, and Policies” (Peter J. Katzenstein 著)
 (*International Security*, Vol.17, No.4) 一九九三年
- “Japanese Security Issues” (Peter J. Katzenstein 著) *Japan: A New Kind of Superpower?*
 (Craig C. Garby and Mary Brown Bullock, eds.) 一九九四年
- Woodrow Wilson Center Press/Johns Hopkins University Press
- “Japan and Asia-Pacific Security: Regionalization, Entrenched Bilateralism and Incipient Multilateralism”
 (Peter J. Katzenstein 著) (*Pacific Review*, Vol.14, No.2) 二〇〇一年
- “Japan, Asian-Pacific Security, and the Case for Analytical Eclecticism” (Peter J. Katzenstein 著)
 (*International Security*, Vol.26, No.3) 二〇〇一—二〇〇二年
- “Government and Politics” (Masashi Sekiguchi 著) *Encyclopedia of Life Support Systems*
 EOLSS Publishers 二〇〇二年
- “Japan and Asian-Pacific Security” (Peter J. Katzenstein 著) *Rethinking Security in East Asia: Identity, Power, and Efficiency* (J. J. Suh, Peter J. Katzenstein, and Allen Carlson, eds.)
 Stanford University Press 二〇〇四年
- 「世界政治におけるパワー」『二一世紀の安全保障と日米安保体制』(菅英輝、石田正治編)
 ミネルヴァ書房 二〇〇五年

“Immovable Object? Japan’s Security Policy in East Asia” (H. Richard Friman, Peter J. Katzenstein,

David Leheny と共著) *Beyond Japan: The Dynamics of East Asian Regionalism*

(Peter J. Katzenstein and Takashi Shiraiishi, eds.) Cornell University Press 二〇〇六年

「エーデルマン『政治の象徴作用』を読む——政治の言葉——」

『名著から探るグローバル化時代の市民像——九州大学公開講座講義録——』

(九州大学政治哲学リーサーチコア編) 花書院 二〇〇七年

「政治的デイスコースにおける概念構築の型——抽象概念を中心に」『政治における「型」の研究』(関口正司編)

風行社 二〇〇九年

「政治的言語を考察するための枠組みについて」(『法政研究』七八卷三号) 二〇一一年

「幕末・明治期における西洋の政治的諸概念の加工——認知意味論的な視点」『「知の加工学」事始め』

(松永典子、施光恒、吉岡斉編) 新宿書房 二〇一一年

「デイスポジションとしての政治的力について」(『政治研究』六二二号) 二〇一五年

研究ノート

「ペティットの集団的行為者論について」(『政治研究』六三二号) 二〇一六年

「サールの社会的存在論における「宣言」及び「認知」・「受容」について」(『法政研究』八四卷二号) 二〇一七年

書評

小池治著『アメリカの政策過程と政府間関係』

(『政治研究』三八号)

一九九一年

翻訳

バーナード・クリック「政治教育における基本的な概念」『シティズンシップ教育論——政治哲学と市民』
(関口正司監訳、第五章)

法政大学出版社

二〇一一年

その他

「政府行動と政策——行動指針の抽象度をめぐって」

(『創文』三三三三号)

一九九一年

“Politics: Policy Making in Contemporary Japan” *Teaching about Japan in Japan:*

A Handbook of Approaches to Teaching about Japan to Non-Japanese Students

(Richard Bowring and Noel J. Pinnington, eds.)

Kyushu University Press

二〇〇一年